

留学から見えた、「世界」と「私」

World Journey

ワールド・ジャーニー vol.3 台湾編



親日家の多い国で、異文化交流の楽しさに開眼!



在台湾喜欢日本的人很多，在那里我领悟了文化交流的乐趣。

对异国美食很有兴趣，
见什么就尝什么，
真有点口福。

異国の料理に
興味津々。
とにかく挑戦して、
おいしさに大満足!

もともと異文化に興味があり、変わった食べ物などには好奇心がふくらみます。そんな私が台湾で大好物になったのが、鶏の脚。みんな屋台でビニール袋に入れてもらい、おいしそうに食べています。私も、思い切って挑戦したら、大満足!でした。

台湾人经常在外面吃饭，
这点跟日本不同，
这种饮食文化的差异，
在街上也可以看到。

外食が日本よりも
ずっと日常的。
そんな食文化の違いが、
街にも表れていました。

最初は、屋台や、庶民的でドアもないような飲食店が多いことに驚きました。でも、すぐに台湾ではみんな毎日のように外食しているとわかって納得! 食文化の違いから街の雰囲気もがらりと変わってくるって、おもしろいですね。



喜欢日本的人很多，校园美丽，
每天能与许多人谈话。

親日家が多く、美しいキャンパスで、
日々多くの人と語り合うことができました。

大学は伝統あるカトリック系の総合大学で、
キャンパスは広く美しく、設備も整っています。迷
うほど大きな図書館や各種マシンが使えるジム
は特によく利用しました。台湾は親日家が多く、
キャンパスでも日々多くの人と交流できました。



台湾の大親友
“ティナ”&“シンディー”

住在宿舍，
两个同屋成了
我一生的交心挚友。

寮に入り、
2人のルームメイトが
一生の友人に。

希望すれば下宿もできましたが、
私は寮を選択。1人は台南、1
人は台中から来ていた2人の
ルームメイトに懸命に中国語
で語りかけ、一生の友人にな
りました。どちらもとても前向き
で行動力にあふれ、いつも
元気をもらいました。



Student
Voice

アジアだからこそ台湾だからこそその交流が、体験できました。

ドキドキするような新しいことを体験するのが大好き。高校では半年間イギリスに留学したので大学では全く違う国に留学したいと考え、本学で中国語を専攻することに。輔仁大学は、初めての寮生活が体験でき、未知の文化があふれていて、まさしく希望通りでした。「日本大好き!」と言ってくれる人たちと互いの文化についておしゃべりし、ふだん着での異文化交流を思う存分楽しみました。日本人として日本文化をより深く知ることの大切さや、自分とは背景の違う人々と関わることのすばらしさを、実感として知ることができた、密度の濃い1年間でした。

中国語学科 4年(現 アジア言語学科 中国語専攻) 恩田 幸佳さん

台湾・輔仁大学(交換留学)2年次秋学期~3年次春学期留学

Professor Voice | 親日は台湾だけでなく、特に“日本製”は、どこでも人気ですよ。

中国で、語学力と実社会を生き抜く力を身に付け、世界に羽ばたこう!

中国語は母語話者人口が最も多く、本学で教える普通話(標準語)を話す人は8億人以上。世界の主要都市に必ず中国料理店があることからもわかるように、地域的な広がりも大変なものです。日中関係には波がありますが、グローバルビジネスにおいて中国語が重要であることは今後も変わらない事実です。特に、中国語と英語を両方修得しておけば、将来の選択肢は大きく広がります。また、留学は、異文化に浸り、グローバル志向の強い優秀な学生と交流して、将来へのモチベーションを高めるためにとても有効

です。中国は欧米より低予算で留学でき、社会的使命感に燃える発展途上国のエリート留学生なども多く、そのような学生と交流できるチャンスに恵まれています。中国語の文法体系は日本人にとって理解しやすく、発音も英語よりは苦勞が少ないので、本気でやればたとえゼロからでも必ずマスターできます。本学は、経済的な支援や、留学アドバイザー・教員等によるメンタル面のサポートに力を入れているので、ぜひ長期留学に挑戦し、卒業後、複雑な現実社会を生き抜いていく力を養ってください。



アジア言語学科 中国語専攻 助教 池田 昌広